

『大学案内 2020 障害者版』 訂正のお知らせ 2020年7月29日

当センター発行の『大学案内 2020 障害者版』に以下の誤りがありました。謹んでお詫びいたします。

日本大学薬学部の回答が掲載から漏れておりました。回答内容は次ページの通りです。

本件は調査の回答整理中に人為的ミスから起こってしまったものであり、本年も継続して調査を実施しており、再発防止に向けてシステムの改修を行っています。

今後とも当センターの活動にご支援いただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本件連絡先 全国障害学生支援センター

URL <https://www.nscsd.jp/>

E-mail [info@nscsd.jp](mailto:info@nscsd.jp)

〒252-0318 神奈川県相模原市南区上鶴間本町 3-14-22 田園コーポ 3号室

TEL 042-746-7719

FAX 042-705-6040

**私** 日本大学薬学部

確認書なし

本部 〒274-8555 船橋市習志野台7-7-1

Tel 047-465-2111

URL <https://www.pha.nihon-u.ac.jp/>

入試問い合わせ先 薬学部教務課

Tel 047-465-8480

E-mail [nyushi@pha.nihon-u.ac.jp](mailto:nyushi@pha.nihon-u.ac.jp)

## ◆◆◆ 障害学生の概要 ◆◆◆

☆受験した学生 なし ☆在籍する学生 なし ☆卒業した学生 なし

## ◆◆◆ 入試情報 ◆◆◆

【視覚障害】 ☆受験 可否未定 ・理由 大学としての統一見解がないから 事前協議後に対応を検討するから 試験配慮のノウハウがないから ☆受験時の条件 あり ・内容 事前相談

☆入学試験での配慮 なし

【聴覚障害】 ☆受験 可 ☆受験時の条件 あり ・内容 事前相談

☆入学試験での配慮 なし

【肢体障害】 ☆受験 可 ☆受験時の条件 あり ・内容 事前相談

☆入学試験での配慮 なし

【内部障害】 ☆受験 可 ☆入学試験での配慮 なし

【発達障害】 ☆受験 可 ☆入学試験での配慮 なし

【精神障害】 ☆受験 可否未定 ☆入学試験での配慮 試験方法等は現在、決まっておりません。

【知的障害】 ☆受験 可否未定 ☆入学試験での配慮 試験方法等は現在、決まっておりません。

【その他の入試情報】

☆入学試験時の補助者 なし

## ◆◆◆ キャンパス情報 ◆◆◆

☆設備面での配慮

- ・スロープ 教室棟 研究棟 事務棟 講堂 構内設備
- ・車いす対応のエレベーター 教室棟 研究棟 事務棟
- ・手すり 教室棟 研究棟 事務棟 図書館 講堂 食堂（ホール）
- ・車いす用トイレ 教室棟 事務棟

※教室棟・研究棟・構内設備：該当設備は一部のみ ※事務等は教室棟に含む ※講堂設備：階段型の教室を想定、該当設備は一部のみ

☆学内の車いす移動状況 ・全キャンパス 半数以上の建物を利用（移動）できる

☆補助機器 なし

## ◆◆◆ 入学後の支援状況 ◆◆◆

【授業での配慮】

☆授業全体の配慮 あり ・方針 障害学生への配慮内容を担当教員に依頼する 障害学生が履修していることを担当教員に伝える

☆一般講義での配慮 あり ・内容 講義ノートのコピーして渡す 座席位置を配慮する

☆語学授業での配慮 あり ・内容 講義ノートのコピーして渡す 座席位置を配慮する

☆定期試験での配慮 あり ・決定方法 大学で一定の基準を設ける ・内容 試験時間延長等。

【障害別の支援】

☆視覚障害学生への支援 なし

☆聴覚障害学生への支援 あり ・内容 授業にノートテイカーをつける 授業にパソコン要約筆記者をつける ※ノートテイカー等支援者の紹介は行っていない

☆肢体障害学生への支援 なし

☆発達障害学生への支援 あり ・内容 履修やスケジュールの管理を行う（定期試験の日程・課題レポート・休講情報等） 講義プリントの事前配布や、座席位置の配慮

☆支援者 [パソコン要約筆記者] 不明 [聴覚障害学生のノートテイカー] 不明 ※過去に外部団体からの支援事例あり

☆コーディネーター [点訳関連] 障害学生本人 [資料拡大関連] 障害学生本人 [音訳関連] 障害学生本人 [視覚障害学生の授業補助関連] 障害学生本人 [手話通訳関連] 障害学生本人 [パソコン要約筆記関連] 障害学生本人 [聴覚障害学生のノートテイク関連] 障害学生本人 [肢体障害学生の授業補助関連] 障害学生本人 [介助関連] 障害学生本人

【学生生活の支援】

☆相談窓口 あり ・担当窓口 カウンセリングルームなど一般学生と同じ相談の専門機関 各部課（一般学生とは区別していない） ・相談にあたる人 大学職員 大学教員 カウンセラー ・対応できる相談内容 入学前の相談 履修や授業 建物・設備の利用に関する相談 対人関係やコミュニケーション 心理面に関すること 健康管理 就職や進路 ハラスメント 差別的取り扱い 相談後の状況確認

☆就職支援 一般学生と同じ

☆障害学生支援委員会 あり ・名称 専門委員会（薬学部障がい学生支援委員会）

☆障害学生支援担当部署・窓口 あり ・名称 専門部署・窓口（学生相談室） ・支援にあたる人 兼任の大学職員 ・支援内容 支援の申し出や問い合わせに一元的に対応 学生と大学との対話の実施・合理的配慮の決定 入学後の支援全般

☆自動車通学 不可

☆通学支援 なし

☆下宿紹介 未定

☆障害学生支援の講習会 なし ※発達障害の学生対応・支援をテーマにした時局講演会を行ったことはある。